



9/11 生産者の方と一緒に ふるさと給食を堪能

9月11日に町内小中学校、高校でふるさと給食が提供されました。ふるさと給食とは、上士幌産の食材を使用し、地元産の食材に関心を持ってもらうための取り組みです。この日は十勝ハーブ牛のビビンバやとかち平原みそを使用したワタンスープなどが提供されました。上小5年生のクラスにはみそや牛肉の生産者の方が訪れ、子どもたちと一緒に給食を味わいました。

9/11 小中学生9名が十勝代表権獲得 北海道卓球選手権大会 (カデットの部)

9月14日から16日に旭川で開催される北海道卓球選手権大会(カデットの部)兼全日本予選会に出場する上士幌卓球少年団4名と上士幌中学校卓球部5名、計9名が教育長を訪問し抱負を述べました。

参加する選手からは「落ち着いて自分のプレーをしたい。全力を出し切って、1回でも多く勝ちたい。」など各々に大会への意気込みを語りました。



9月4日糠平小学校閉校記念全校登山

8・9月の まちのわだい

8/16 団体、個人総勢8名の快挙 全中学校卓球大会出場

8月20日から滋賀県で行われる第50回全国中学卓球選手権大会に出場する上士幌中学校卓球部の8名が役場を訪れ、大会への抱負を述べました。今大会には男子団体と、千年颯太さんが個人で出場します。

選手からは「高いレベルの相手にどこまで戦えるか試したい。最後まで力を出し切り、悔いのない試合をしたい」など意気込みを語りました。



9月7日こども園運動会



8/20 上士幌産の白樺を使用 森の輪(wakko)を贈呈

8月20日にふれあいプラザで、「すすく十勝応援プロジェクト『森の輪(wakko)』」の一環として、赤ちゃん健診にきた生後3~4ヶ月、6~7ヶ月の子どもにドーナツ型の木のおもちゃが配られました。

この事業は役場農林課と連携し、町の白樺を使用したおもちゃを贈ることで、幼少期から親子で木に親しみを持ってもらえるよう企画されたものです。



8/29 町内19事業所が登録 北海道消防団応援の店、登録証交付式

「北海道消防団応援の店」は、消防団に対して企業者や飲食店の事業所の協力を頂いて、北海道全体で、消防団を応援することにより、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に繋げていくものです。

道内の消防団員が、サポート企業として登録頂いた企業、店舗、施設等から割引等のサービスの提供を受けるので、上士幌町から今回19事業所の登録を頂きました。



地域を変えていく新しい力 地域おこし協力隊活動報告

TITLE:歩いて学ぶ

記:生涯活躍のまち推進員 葛西 美祿



いつもお世話になっております。まちづくり会社の葛西です。上士幌町にやって来たとき、家の窓から見える桜の木に感動していたのが、もう4か月も前と知ったときは驚きました。

さて、まちづくり会社では9月8日の日曜日に糠平湖を巡る旧士幌線コースを歩く、生涯活躍かみしほろ塾専門講座「かみしほろフットパス」の第二弾を開催しました。「歩いて学ぶ」をテーマにした「かみしほろフットパス」ですが、今回は第二弾ということで町内外から合わせて57名の方に参加していただきました。

旧国鉄士幌線の線路跡を巡るおよそ5.5kmの山道を歩きながら、各チェックポイントにある全10問のクイズに挑戦してもらいました。

当日は天候にも恵まれ、むしろ汗ばむほどの暑さでしたが、山の中の木陰は涼しく、快適に歩くことができました。参加者の皆様方からは「自然の中を歩いて楽しかった」「糠平の良さを知ることができた」「また歩きたい」といった感想が聞けて嬉しく思いました。

このように、まちづくり会社では町民が生き生きと元気に暮らせる町にするために、これからも健康ポイント事業をはじめ、さまざまなことにチャレンジしていきたいと思っております。



川柳

挨拶は亡父の思い出聞かされる
増税に何を節約麦食うか
はりきって子どもと競走父酸欠
暴食を許してくれる秋がすき

短歌

気負ひたる吾が若き日も過ぎしきていま明け昏れの花に水やる
キジ鳩の声を聴きつつ父逝きしあとの拓地をわが継ぎしこと
鴉二羽未明のわが家の窓下に近より未しが離れてゆけり
「かわい」は知恵と知識をもち合せチヨイ悪老いをのぞかせながら
自転車で行くか迷い朝仕度健康のためと歩きゆきたり
休みの日楽しみ来たるそば店にて食べたるセイロのうまいうまし
カラフルなビーズにピアス作りたり創作意欲の湧きて励まむ
夕飯を楽しく家族とすましたり二階に上るエレベーターにのる
今日の朝目覚めてみれば良い天気わかへ出掛け清掃する
夜よりの暑さは続く九月今日徒歩にて行けりしらかばへの道
初夏の頃風邪を引いて三ヶ月九月になってもいまだ治らず
ほしかったアニメの本をありがたう大事に読んで漫画も描くよ
センターでさをり織りつつふと思ふ塗装をやめて十一年経つ
淡墨をひと蒂きしたよなすじ雲のかかる空に熱気球一機

河四わ本
村児か代
一のな喜
郎父翠子

石中佐瀬米小高松鈴米尾
川村藤戸森松木田木森野
裕仁葵博義誠理真よし
子志衣樹美也恵豊弓乃



9月に入って少しづつ木々が紅葉し始めているのを見ると秋を感じますね。今年には藤平から三峰峠までのきれいな紅葉を見に行きたいです。今までは「食欲！食欲！食欲の秋！」みたいな感じでしたが今年は芸術を重視した写真を楽しむ秋にできたかなと思っています。…Y

9月4日に行われた藤平小学校閉校記念登山に同行してきました。生まれて初めての「登山」でしたが、今回登った黒岳は初心者向けと聞き、すっかり油断していたところ痛い目を見ました。体力に自信があるわけでもなく、インドア派の私には苦難の道のりでありましたが、頂上からの展望は感動ひとしおでありました。…T

広報がみしほろ 11月号は10月25日(金) 発行予定

令和元年 8 月末現在の人口

| | |
|-----|---------------|
| 男性 | 2,432人(-8人) |
| 女性 | 2,535人(-4人) |
| 人口 | 4,967人(-12人) |
| 世帯数 | 2,559世帯(±0世帯) |

令和元年度ふるさと納税寄付金

| | |
|------|---------------------------|
| 8 月分 | 1,864 件 32,691,871 円 |
| 累計 | 23,608 件 346,520,778 円 |

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※9月13日現在

寄付 (9/12まで)

8月30日、兼子政信様が町の振興のため(祖母が生前お世話になったお礼として)寄付されました。

上士幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

令和元年度「上高たより」
上士幌高校です!

No. 18
令和元年
9月25日

文責：教頭

TITLE: 一日体験入学を実施しました

8月24日(土)、本校で1日体験入学を実施しました。例年より2週間ほど早く、土曜日開催ということで参加が増える期待はしていたのですが、あいにく中体連新人戦が行われていたということで、残念ながら昨年より10数名少ない生徒38名、保護者22名の参加となりました。しかし参加した中学生の皆さんは、目を輝かせながら模擬授業を受けたり、学校紹介の説明を聞いたり、部活動の体験をしていました。特に部活動体験においては、各々が好きな部活動に参加し、楽しそうに有意義な時間を過ごしてしていました。中には、バス乗車時間ぎりぎりまで熱心に体験に打ち込んでいる中学生もいたようです。来春の入学を大いに期待したいと思います。



▲全体説明を聞く中学生



▲保護者も参加して音楽の体験授業



▲社会の授業もありました



2人の中学生が来てくれました!

文責 早坂 柚香

教頭先生の記事にもあるように、8月24日(土)に一日体験入学があり、体験入部の時間に私

たち新聞局には2人の中学生が来てくれました。当日は同学年の2人があいにく欠席で、2年生が私1人しかいなかったもので、教えるのが苦手な私の方がすごく緊張してしまい、3年生の先輩方にたくさん手伝ってもらいました。来年は私も3年生になるので、新入部員が入ってきた時点で少しずつでも出来るようにならないと、せっかく入ってきてくれた後輩に教えることができなくて困ると思うので、自分で解決できるようになるようにこれから頑張らないとダメだと思います。また、今は1年生がいないので今日来てくれた中学生はぜひ入学してほしいです。



△気球部の説明を聞く中学生



△新聞局に来てくれた2人です